

第6地区の統計データ

人口動態

調査年	人口(人)	～14歳(人)	15～64歳(人)	65～74歳(人)	75歳以上(人)	高齢化率(%)	世帯数(世帯)	世帯平均人数(人)
H23.3	17,780	2,689	11,527	1,711	1,853	20.0	8,364	2.13
H27.3	17,480	2,562	10,941	2,036	1,941	22.8	8,036	2.18
H31.3	17,814	2,491	11,184	2,021	2,118	23.2	8,261	2.16



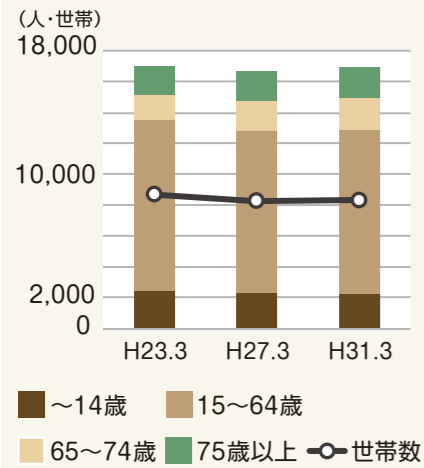
第6地区

5年後の目指す姿

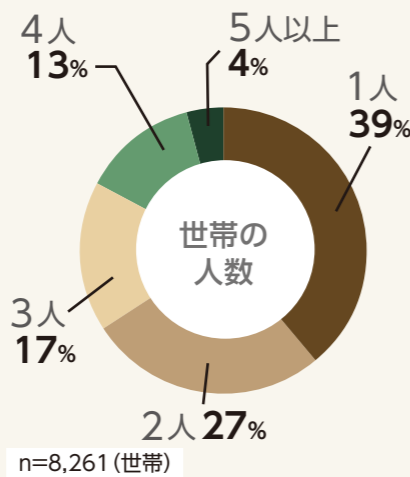
みんなでふれあう町づくり



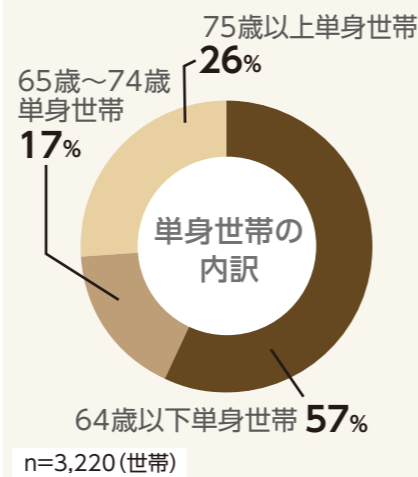
人口・世帯数の推移



世帯の状況 (H31.3現在)



単身世帯の状況 (H31.3現在)



世帯数・単身世帯の推移

調査年	世帯数(世帯)	単身世帯数(世帯)	単身世帯の割合(%)	65歳～74歳単身世帯(世帯)	75歳以上単身世帯(世帯)	65歳以上2人世帯(世帯)
H29.3	8,130	3,092	38.0	531	812	758
H31.3	8,261	3,220	39.0	541	830	785
R2.3	8,279	3,276	39.6	547	856	801

※人口・世帯データの出典は横浜市統計情報ポータルより

住民の居住年数

(H27 国勢調査より)

居住年数	人数(人)	割合(%)
出生時から居住	1,434	8.4
1年未満	1,178	6.9
1年以上5年未満	2,571	15.1
5年以上10年未満	2,003	11.8
10年以上20年未満	3,774	22.2
20年以上	3,520	20.7
居住期間「不詳」	2,507	14.8

データから見た第6地区

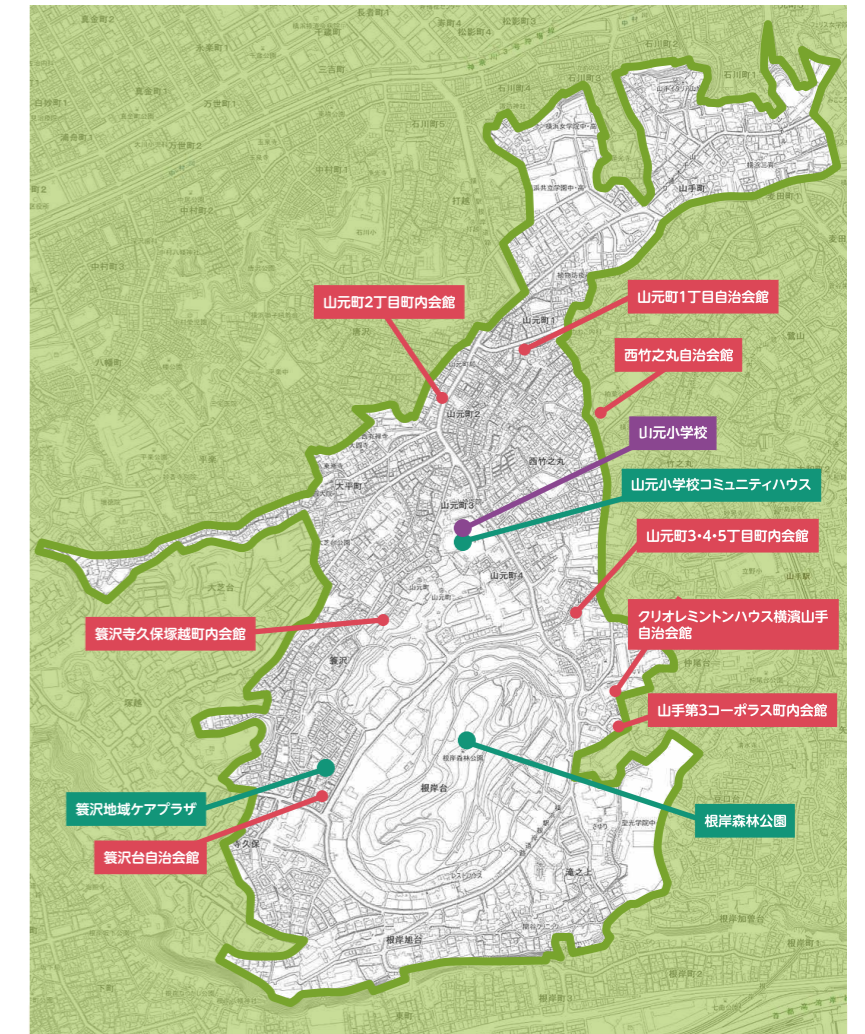
第6地区の総人口は減少傾向でしたが、新たな住宅やマンションの建設が進み、ここ数年は人口、世帯数ともに増加しています。単身世帯の割合は低く、3人以上の世帯が1/3を占めています。世帯平均人数も2.16人と区内では2番目に多くなっています。14歳以下の人口は14.0%と区内では高い割合ですが、人数は減少しています。

高齢化率は徐々に上昇していますが、要介護認定率は区内で12番目と低く、元気な高齢者が多いと考えられます。

居住年数では、「出生時から居住」「20年以上」という割合が高いことから、長く住み続ける住民が多いことがわかります。

第6地区はこんなまちです

歴史ある丘陵地帯に形作られた地域であり、急な坂道や階段、狭い道が多く、この地形により特に高齢者、障害者等にとって生活上の厳しい側面があります。一方で根岸森林公園は、住民の憩いの場所として多くの方に愛されています。昔ながらの下町の良さを生かした地域住民の助け合いの精神が息づいており、支え合う町づくりを目指しています。



大芝台・大平町・塚越・寺久保・西竹之丸・根岸旭台・根岸台・箕沢・山元町・滝之上・山手町の一部

これまでの計画(第3期)の振り返り

盆踊りなど共通の目標に対し、第6地区全体で取り組むことができました。

イベントカレンダーが定着してきており、イベント参加のきっかけになっています。

お祭りで「ジュニアリーダー」が活躍し、盛り上げています。

横浜訓盲院との視覚障害者の誘導訓練を通じて障害に対する理解が深まりました。

第4期計画はこのようにつくりました

連合町内会、商店街、横浜訓盲院、青少年指導員、地域関係企業などの代表で構成される「みんなで町づくりプロジェクト」でアンケートを実施しました。その結果を踏まえ、計4回のプロジェクト会議を開催して計画案を策定し、元気づくり推進協議会で決定しました。



第4期計画



目標	第4期の取組	取り組む理由	視点
子どもから高齢者まで様々な世代がふれあう町にします。	<ul style="list-style-type: none"> 現在行われているイベントを工夫して、子どもからお年寄り、障害者、外国人などの幅広い交流を図ります。(盆踊り、箕沢地域ケアプラザ祭りとの連携、運動会等) 若い世代の参加を促すため、Web版イベントカレンダーや、SNSを活用した情報発信を行います。 みんなが気軽に誰とでも「あいさつ」できるような環境づくりを進めます。 子育て世代の交流の輪を広げるために、情報発信を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ご近所同士で縁側で気軽に話すような関係をつくりたい。 日常のちょっとした困りごと、地域で助け合い、支え合えるような関係をつくりたい。 情報の共有が弱いので、地域の情報や課題をSNS等、様々な手段で発信できるようにしたい。 若い世代が地域コミュニティに参加するきっかけをつくりたい。 	えん結び
現在行われている取組を活性化し、健康増進と地域交流を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 現在行われている健康づくりの取組を軸として、地域交流の場が更に人が集まる場となるよう工夫します。(根岸森林公園・柏葉公園のラジオ体操、保健活動推進員のウォーキング、運動会等) 買い物支援の機会に集まった仲間同士でコミュニケーションを図り、健康づくりの一助とします。 「ふれあいサロン」の継続等、集いの場所が増えるように取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 根岸森林公園では、日常的にラジオ体操を行っており、人が集う環境となっているので、これを地域全体の元気や交流に発展させていきたい。 	元気いっぱい
安心・安全で、皆にやさしい町にします。	<ul style="list-style-type: none"> 防災や防犯の取組を通じて、誰もが安心・安全で暮らしやすく、みんなが愛着を持てる町にします。 商店街や公園等の地域の資源を生かして、町の活性化を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 戦前からの町であり、狭い道路に家が密集している所も多い。また、空き家も目立つようになり、防災・防犯の対策が今まで以上に求められている。 	その他



第6地区

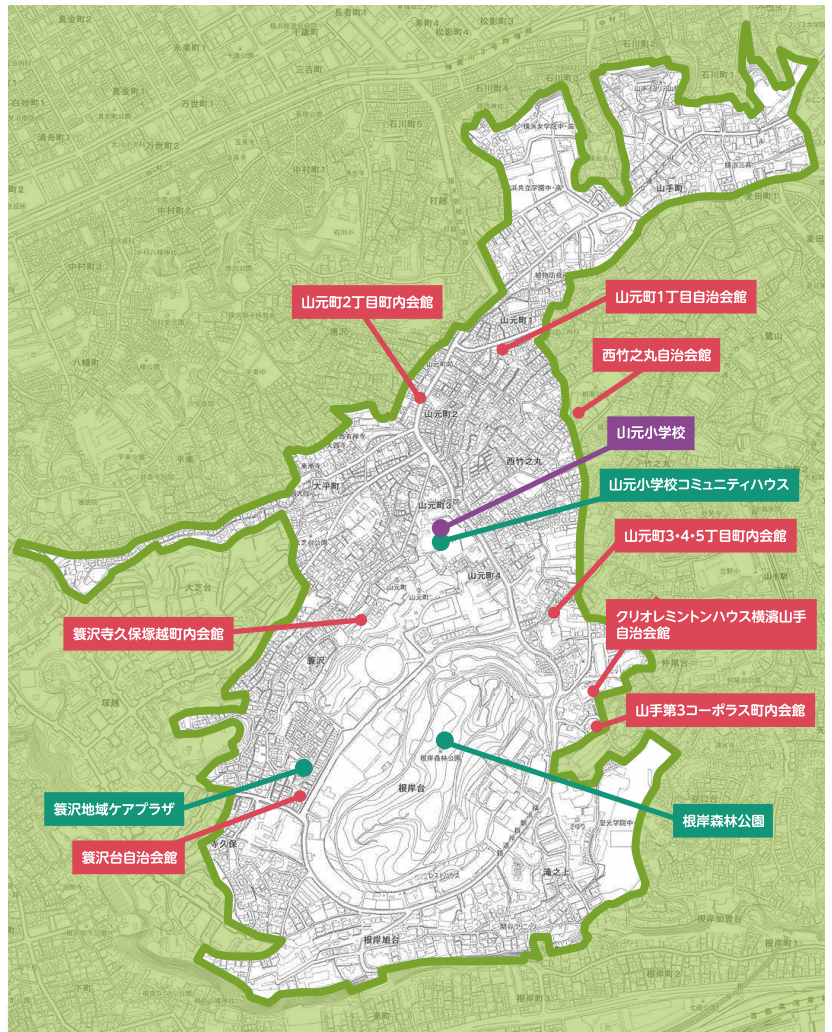
5年後の目指す姿

みんなでふれあう町づくり



第6地区はこんなまちです

歴史ある丘陵地帯に形作られた地域であり、急な坂道や階段、狭い道が多く、この地形により特に高齢者、障害者等にとって生活上の厳しい側面があります。一方で根岸森林公園は、住民の憩いの場所として多くの方に愛されています。昔ながらの下町の良さを生かした地域住民の助け合いの精神が息づいており、支え合う町づくりを目指しています。



大芝台・大平町・塚越・寺久保・西竹之丸・根岸旭台・根岸台・箕沢・山元町・滝之上・山手町の一部

これまでの計画(第3期)の振り返り

盆踊りなど共通の目標に対し、第6地区全体で取り組むことができました。

イベントカレンダーが定着してきており、イベント参加のきっかけになっています。

お祭りで「ジュニアリーダー」が活躍し、盛り上げています。

横浜訓盲院との視覚障害者の誘導訓練を通じて障害に対する理解が深まりました。

第4期計画

目標	第4期の取組
<p>子どもから高齢者まで様々な世代がふれあう町にします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在行われているイベントを工夫して、子どもからお年寄り、障害者、外国人などの幅広い交流を図ります。(盆踊り、箕沢地域ケアプラザ祭りとの連携、運動会等) ● 若い世代の参加を促すため、Web版イベントカレンダーや、SNSを活用した情報発信を行います。 ● みんなが気軽に誰とでも「あいさつ」できるような環境づくりを進めます。 ● 子育て世代の交流の輪を広げるために、情報発信を行います。
<p>現在行われている取組を活性化し、健康増進と地域交流を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在行われている健康づくりの取組を軸として、地域交流の場が更に人が集まる場となるよう工夫します。(根岸森林公園・柏葉公園のラジオ体操、保健活動推進員のウォーキング、運動会等) ● 買い物支援の機会に集まった仲間同士でコミュニケーションを図り、健康づくりの一助とします。 ● 「ふれあいサロン」の継続等、集いの場所が増えるよう取り組みます。
<p>安心・安全で、皆にやさしい町にします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災や防犯の取組を通じて、誰もが安心・安全で暮らしやすく、みんなが愛着を持てる町にします。 ● 商店街や公園等の地域の資源を生かして、町の活性化を図ります。

第4期計画はこのようにつくりました

連合町内会、商店街、横浜訓盲院、青少年指導員、地域関係企業などの代表で構成される「みんなで町づくりプロジェクト」でアンケートを実施しました。その結果を踏まえ、計4回のプロジェクト会議を開催して計画案を策定し、元気づくり推進協議会で決定しました。

nakanaka photo



取り組む理由

視点

- ご近所同士で縁側で気軽に話すような関係をつくりたい。
- 日常のちょっとした困りごとも、地域で助け合い、支え合えるような関係をつくりたい。
- 情報の共有が弱いので、地域の情報や課題をSNS等、様々な手段で発信できるようにしたい。
- 若い世代が地域コミュニティに参加するきっかけをつくりたい。

えん結び

- 根岸森林公園では、日常的にラジオ体操を行っており、人が集う環境となっているので、これを地域全体の元気や交流に発展させていきたい。

元気いっぱい

- 戦前からの町であり、狭い道路に家が密集している所も多い。また、空き家も目立つようになり、防災・防犯の対策が今まで以上に求められている。

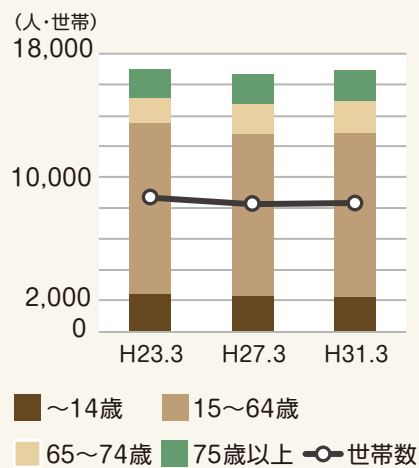
その他

第6地区の統計データ

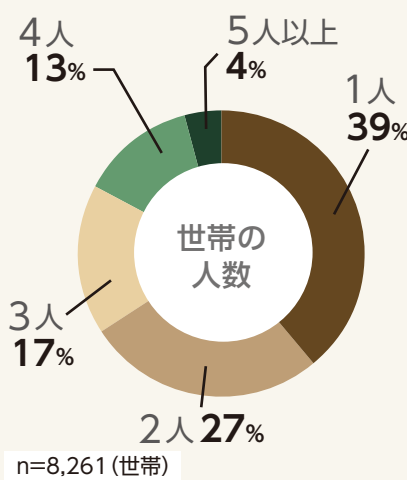
人口動態

調査年	人口(人)	～14歳(人)	15～64歳(人)	65～74歳(人)	75歳以上(人)	高齢化率(%)	世帯数(世帯)	世帯平均人数(人)
H23.3	17,780	2,689	11,527	1,711	1,853	20.0	8,364	2.13
H27.3	17,480	2,562	10,941	2,036	1,941	22.8	8,036	2.18
H31.3	17,814	2,491	11,184	2,021	2,118	23.2	8,261	2.16

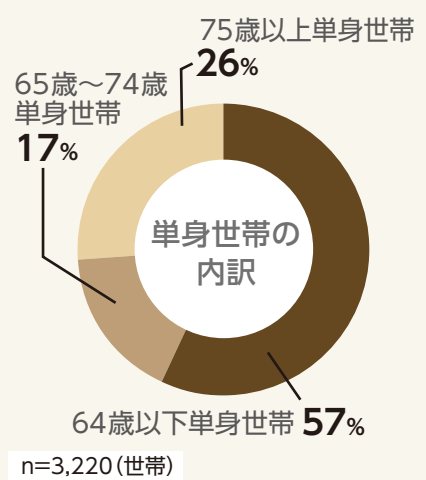
人口・世帯数の推移



世帯の状況 (H31.3現在)



単身世帯の状況 (H31.3現在)



世帯数・単身世帯の推移

調査年	世帯数(世帯)	単身世帯数(世帯)	単身世帯の割合(%)	65歳～74歳単身世帯(世帯)	75歳以上単身世帯(世帯)	65歳以上2人世帯(世帯)
H29.3	8,130	3,092	38.0	531	812	758
H31.3	8,261	3,220	39.0	541	830	785
R2.3	8,279	3,276	39.6	547	856	801

※人口・世帯データの出典は横浜市統計情報ポータルより

住民の居住年数

(H27 国勢調査より)

居住年数	人数(人)	割合(%)
出生時から居住	1,434	8.4
1年未満	1,178	6.9
1年以上5年未満	2,571	15.1
5年以上10年未満	2,003	11.8
10年以上20年未満	3,774	22.2
20年以上	3,520	20.7
居住期間「不詳」	2,507	14.8

データから見た第6地区

第6地区の総人口は減少傾向でしたが、新たな住宅やマンションの建設が進み、ここ数年は人口、世帯数ともに増加しています。単身世帯の割合は低く、3人以上の世帯が1/3を占めています。世帯平均人数も2.16人と区内では2番目に多くなっています。14歳以下の人口は14.0%と区内では高い割合ですが、人数は減少しています。

高齢化率は徐々に上昇していますが、要介護認定率は区内で12番目と低く、元気な高齢者が多いと考えられます。

居住年数では、「出生時から居住」「20年以上」という割合が高いことから、長く住み続ける住民が多いことがわかります。